

新型コロナウイルスの感染対策について

日頃より運営にご理解ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。当施設は0歳～小学生のお子様をお預かりしている為、いつも以上に様々な感染対策を講じております。保護者の皆様にご理解ご協力いただきますことも多々ございますが、どうぞよろしくお願い致します。

尚、自治体からの休業要請等の指示があった場合は随時、対応を変更する場合がありますので予めご承知おき下さい。

新型コロナウイルスに関する当施設の考え方

学童期の教育は、集団行動を通じ、低学年の時期には「集団や社会のルールを守る態度など、善悪の判断や規範意識の基礎の形成」、高学年の時期には「他者への思いやりなどの涵養」や「集団における役割の自覚の育成」等、集団生活で得られる教育効果が多く期待される一方で、感染拡大予防の観点から推奨される「社会的距離」を保つことが困難です。

当施設でも感染予防対策は今まで以上に行いますが、その特性を十分にご理解の上、通室および通室自粛など、お子様やご家族の健康を第一に考え、各家庭でご判断いただきたく思います。

また、保護者の方、取引業者、地域の皆様には園舎内への不要な出入りをご遠慮いただき、玄関での対応とさせていただきます。送迎等で出入りされる方には、玄関での手指消毒を行っていただき、必要に応じて検温を実施します。

第2波に備え、引き続き感染予防に努めてまいりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

当施設の運営方法

当施設は文部科学省・厚生労働省のガイドラインを参考に下記の通り、運営をしております。

- ・小学校の分散登校に対応し、小学校登校前及び小学校下校後の預かりを実施
- ・15人以上の場合は、保育室を分ける 又は、ホールや講堂を使用する
- ・座席を離し、1台につき1名で着席
- ・集合した状態での活動を避ける



曜日別カリキュラムの実施方法について

<食育>

当面の間、クッキングは児童が行う調理過程を減らし、調理法や食材についてより詳しく学んだり、別に用意したものを食べたりすることで対応

<音楽>

歌を唄う活動は控え、プリントや楽器を使った学習を行う

また、感染予防の観点から移動や活動中の安全を確保できないため、校外や姉妹校と合同での活動、夏の水遊び等はしばらくの間控えることとします。

施設内の消毒および取り組み

児童に指導すること

・手洗い、うがい ※各活動の合間に都度、実施します
登校時、一斉活動前、外遊び後、昼食前、排泄時

・アルコール消毒

手洗い後には毎回実施

・マスク着用

基本、昼食・おやつ時を除き常時着用

但し、息苦しさや多汗な様子がある場合等、熱中症およびその他の健康・安全確保につとめるため一時的にマスクを外す事を促す場合があります。

昼食時など、一定時間マスクを外す場合は、持参の袋に入れ、できる限り清潔を保てるよう保管します。※汚れた、落とした、濡れた、等の場合に貸し出し用のマスクを準備

・検温 ※通室時に体温を測り、個表に記録します

37.5℃以上の発熱があった場合は別室で待機の上、お迎えに来ていただきます。



保育室やその他環境の消毒について

保育室、トイレ、ドアノブ・ロッカー・水道周り等の共有部分、はさみや色鉛筆等の共有物は原則、開校前、活動後、退室後に適宜、清掃と共に消毒等を実施します。

その他、下記もご参照ください。



【換気】

・保育室、廊下の窓は荒天時を除き、エアコンの使用を問わず基本的に開けたまま換気を行います。

【バスについて】

・十分な換気（荒天時を除き、常時、窓開放）

後部座席の窓が開く場合は、各窓～10cm程で開けたまま換気をする

（全開放出来ない設計になっている車両もあります）

後部座席は開けられない設計の車両は、前方のみ開放します

・アカデミア発着時毎にドアノブ、座席シートの消毒

通室時：児童の降車後、次のバス添乗の先生が、最初の小学校に到着するまでに行う

退室時：児童が全員降りたら、添乗中の先生が行う

・座席に余裕がある場合は、間隔を空けて着席

・マスク着用の上、私語は控えるよう指導

・発熱時のみならず、体調不良児童は乗車できない

・乗車人数制限

※バス停でも過密を避けるために距離を取り、会話を控えて待機願います。

【給食・おやつについて】

密接は避けられない環境ですが、向かい合わないテーブル配置にしております。また、食事のマナーとしていつも以上に私語は控えることや、アレルギー対応からも、食品の交換等を行わないことを徹底します。

尚、食べ始める前に手指消毒を行っております。

※施設の環境や使用する車両は各校で異なる為、詳細は配布された手紙をご覧ください、ご不明な点は各校にお問い合わせください。

保護者へのお願い

新型コロナウイルスが感染する原因は、主に「飛沫感染」および「接触感染」と言われておりますので、お子様と一緒に家庭でも予防に取り組んで下さい。また、送迎時においても、感染リスクを避けるための対応にご協力をお願い申し上げます。

- 送迎時の園内、園舎付近での私語は控え、すみやかにご帰宅下さい。
- バス停での過密を避けるために距離を取り、会話を控えて待機してください。
- 就寝前と起床時の検温し、決められたフォームまたは検温カードにて報告してください。
小学校で同様のカードを使用している場合は、それを見せて頂くことで代用できます。
- 通室前日に37.5℃以上の発熱があった場合は、その日の通室はお控え下さい。
また、解熱後24時間は通室を控えていただきます。
- 集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。
換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることをできるだけ避けてください。
- 万が一児童またはご家族が新型コロナウイルスに感染した場合やご家族の中で「濃厚接触者」になった等、感染が疑われる段階から構いませんので、すみやかにお知らせ下さい。

職員の健康管理と感染対策

当施設で勤務するスタッフ全員に対して、毎朝、検温することを義務付けております。また、健康状態（咳などがないか）も確認し、記録することとしています。具体的には、以下のようになります。

- 毎朝・晩、必ず検温を行ない記録・報告
- 出勤後、業務前に手洗い・うがい
- 定期的な手洗い・アルコールによる手指消毒
- 勤務時・通勤退勤時はマスク着用

〈欠勤判断目安〉

- 発熱（37.5℃以上）
 - 息苦しさ（呼吸困難）
 - 強いだるさ（倦怠感）
 - 家族内の体調不良（感染疑いがある場合等）
- 上記症状がみられる場合は、その都度、早めに連絡・相談・報告